



第1回(平成27年度) 日建連 けんせつ小町活躍推進表彰 受賞内容



| 特別賞                            | 会社名                                      | 鹿島建設株式会社   |  | 活動主体 | 名 称<br><br>「女性技術者活躍推進連絡会」   |
|--------------------------------|--|--|--|------|---|
|                                | 申請部署                                     | 土木管理本部土木企画部経営基盤グループ  |  |      |   |
| 女性の活躍推進に資する活動の概要・要約<br>(50字以内) | 女性部下育成に向け、女性部下を持つ男性上司を対象にセミナーを行い意識改革を図る。 | 活動理由・活動の背景<br>(100字以内)   | 女性が能力を十分に発揮し成長させるには、男性管理職の意識と行動が重要だが、女性育成の歴史が無い当社に於いてノウハウが乏しい。 |      |   |
| 女性の活躍推進に資する活動の目的、内容、効果         | 目的                                       | 男性上司と女性部下の間には「仕事の考え方」や「期待の仕方」「コミュニケーションの取り方」に於いて意識のズレがある事が分かった。お互いの意識の違いをなくすことで、女性にとって働きやすい組織を作る。  |  |      |  <p>主体的に研修に臨む社員たち</p>  <p>コミュニケーションスキル演習の様子</p> |
|                                | 内容                                       | 女性総合職社員を部下に持つ現場所長やグループ長などの男性管理職社員を対象に上司セミナーを実施した。セミナーは、社外の専門家を講師とし、女性活躍推進の重要性への理解促進と、女性部下育成を観点とした講義とともに、部下との更なる信頼関係の構築を目指し、相手の考えを引き出させる聞き方をペアで実践し合うなど、ロールプレイを通じてコミュニケーションスキルが習得できるカリキュラムとした。 |  |      |   |
|                                | 効果                                       | 研修を通じて、「過剰な配慮が成長を妨げる恐れがある。・多様な価値観を理解する」など、女性部下を育成する際の意識の共有化が図れた。また、コミュニケーション演習後には、「自分のコミュニケーションは表面的なものに留まっていた」「男女関係なく、部下への気づきがたくさんあった。」など、女性部下との間に限らず、男性部下を含めたコミュニケーションの重要性を認識させた。           |  |      |   |